

令和5年度

事 業 報 告

社会福祉法人 北見睦会

## 事 業 報 告

はじめに

令和5年度も前年同様に新型コロナウイルス感染症予防対策に努めてまいりました。

しかし、残念ながら複数の事業所で感染が拡大し大変厳しい状況になりました。この感染症の影響により、デイサービスでは利用控えによる通所利用者数の減少、施設では体調不良による緊急入院、新規利用者の受入れ中止等を行ったため、空室が発生し稼働率の大幅な低下に繋がってしまいました。

また、介護職員の退職者増による人員不足傾向のなか、一つの事業所で産前・産後及び育児休業を同時期に複数名が取得することにより、介護サービスの提供が難しくなったため、利用者の入居制限をするに至りました。

その打開策として長年損失運営だった小規模多機能事業所の事業を休止、介護職員を異動させることで職員の欠員解消を行いました。しかし、この対応後も即座に空室が改善されず収入が大きく減少しております。

当法人のすべての事業で、新型コロナウイルス感染症や、介護職員等の欠員の影響は大きく運営が厳しい状況であります。

今後も母子・父子福祉事業、高齢者介護事業等の社会環境が一層厳しくなると思われますが、サービスの質の向上、働きやすい職場環境づくり、人材創出・育成、地域との連携強化を重点課題とし、安定した法人運営に努めて参ります。

また、人材確保については、職員紹介報奨金制度及び就職支援金制度を有効活用し職員の確保に努めて参ります。

### ◆ 主な事業

#### 北見睦会本部

##### ○ 理事会

第1回	令和5年	5月29日	第2回	令和5年	6月13日
第3回	令和5年	8月28日	第4回	令和5年11月27日	
第5回	令和6年	2月19日	第6回	令和6年	3月28日
合 計					6回開催

##### 主な議案

諸規程の改訂、定款の変更、事業報告及び決算報告、補正予算、積立金の取崩し、監査報告、運営指導結果報告、事業計画及び資金収支予算、その他各種事業、各種報告等の審議を行ないました。

##### ○ 評議員会

定時評議員会	令和5年 6月13日	1回開催
--------	------------	------

## 主な議案

定款の変更、事業報告及び決算報告、事業報告及び決算報告、計算書類、財産目録の承認を得ました。

### ○ 役員研修会参加状況

法人役員・施設長専門研修はオンデマンド配信により、2名が受講致しました。

## 北見母子・父子福祉センター

### ○ 食堂ホール事業

令和5年度よりデイサービス厨房職員及び食堂ホールの人員配置の変更に伴い、食事・食堂部門を統合し、仕入材料費や必要経費の削減等、効率的な運営を心掛けております。

職員の調理技術を高めるため、外部媒体の情報を参考にするとともに、安価で旬の野菜等を使用し、食品ロスにも積極的に取り組みました。

また、食堂やテイクアウト弁当の新メニューの考案や、年末オードブル等季節に応じたオードブルの販売を積極的に行いました。

食堂仕入では原価率が前年45.8%でしたが、本年度は44.6%と、前年より1.2%減少しました。

### ○ 夜間託児所事業

新型コロナウイルス感染の影響が少なくなり、利用者1日平均5.6人となり、前年より1日0.5人、延べ人数で128人増となりました。

運営面では、虐待の防止のための措置や、緊急時における対応方法、非常災害対策等の研修を行いました。

## 老人福祉事業

### ○ 老人福祉事業

緑ヶ丘デイサービスセンターの稼働率は1日平均15人で定員比率45%、美芳町デイサービスセンターの稼働率は1日平均24.8人で定員比率72.9%であり、両事業所とも低調でした。今年度も新型コロナウイルス感染症の流行による利用控えによるキャンセルが続き、また、施設への入居者が増加したため稼働率の低下となったものです。

次年度は、法人内及び他事業所の居宅介護支援事業所との連携、情報提供を強化し、新規登録者を確保して稼働率の向上に努めたいと考えます。また、機能訓練の充実等サービスの質の向上に努め、現登録者の満足度の向上、利用日数の増加に繋げるよう努めて参ります。

特別養護老人ホームの稼働率は定員比率95.1%、グループホーム1号館の稼

働率は92.8%、グループホーム2号館・3号館の稼働率は97.3%、グループホーム5号館・6号館では82.8%と各事業所とも稼働率が低調でした。

各事業所とも、新型コロナウイルス感染症の流行拡大によるクラスターの影響が大きく、また、1号館及び5号館・6号館では介護職員の欠員による新規利用者の受入れ制限を行ったことにより稼働率が大幅に低下したものです。

次年度は、感染症などの流行状況について情報を共有し、感染予防対策の検討を行い感染症発症防止に努めると共に、職員と入居者が一緒に考え、入居者一人ひとりに合わせた生活づくりを行い、入居者が安心して施設での暮らしを送ることが出来るよう、知識・技術の向上に努めたいと思います。

また、ご家族とのコミュニケーションを図り、安心して頂ける雰囲気づくり、信頼関係の構築に繋げて参りたいと思います。

### 器具及び備品の取得

- 下記事業所では器具及び備品の購入を実施いたしました。

小規模多機能事業所むつみ	ルームエアコン設置	300,000円
特別養護老人ホームむつみ	ルームエアコン設置 2台	240,000円

### 消耗器具備品の取得

- 下記事業所では消耗器具備品の購入を実施いたしました。

緑ヶ丘デイサービスセンター	浴室窓取付け	660,800円
---------------	--------	----------

### 施設整備

- 下記事業所では経年劣化に伴い各種修繕を実施いたしました。

緑ヶ丘デイサービスセンター	給湯管漏水修理	110,000円
グループホーム2号館・3号館	ボイラー修繕	138,072円
特別養護老人ホームむつみ	流し台修繕	106,700円
特別養護老人ホームむつみ	非常用照明器具修繕	252,670円
美芳町デイサービス「センター	ボイラー修繕	162,500円

### 人材育成事業

- 令和5年度の人材育成事業につきましては、新型コロナウイルス感染防止のため、法人全体での研修会を取り止め、各拠点間での研修を行いました。

今年度は、みよし館拠点、みどり館拠点で、身体拘束・虐待防止の研修を実施致しました。

また、各事業所内研修では5年度の研修計画に添って、感染症予防研修、認知症研修、防災訓練（緊急時対応訓練）、その他事業所独自の課題である研修の取組みを行いました。